

本郷小学校



本郷小学校

①草丈が高く、車が見えにくい。防犯上も死角になる。5人が利用。



<対策内容>
【都市建設課】
河川管理者（国土交通省）へ安全対策（除草等）を要望する。ゴミの不法投棄も多いため、自治会もふまえて検討する。
【教育総務課】
防犯パトロールの巡回を強化する。スクールガードの配置をお願いする。

上三川小学校



②朝、新4号との交差点から西側に向かって渋滞し、町道交差点にある横断歩道の西にまで渋滞の列が及ぶ。渋滞の車両の間を縫って横断歩道を渡ることになり、見通しが悪く危険。(今年度接触事故あり)約15人利用。



<対策内容>

【都市建設課】

武名瀬川の河川改修工事の状況を確認しながら、道路環境の変更を検討する。(境界確認済)児童の通学路のたまり場にグレーチング、ポール、鉄骨パイプを設置したが、飛び出し坊やの看板等の設置及び道路の反対側へのたまり場の設置も検討する。

上三川小学校

①横断歩道手前で信号待ちをする児童の列に、車が巻き込みをする危険。(学校運営協議会委員より指摘を受けた)約50人利用。



<対策内容>

【宇都宮土木事務所】

ガードパイプを設置する。

坂上小学校



①朝夕の交通量が多いにもかかわらず、歩道と車道の区別がない。



<対策内容>
【下野警察署】
通学路が合流する変形5差路については、横断歩道の設置を検討する。
【都市建設課】
道路舗装の修繕後、北側部分に区画線の設置及び横断歩道の設置を予定している。ゼブラゾーンとポストコーンの設置など交差点対策を検討する。道路脇の木を伐採する。

北小学校



②児童は、主要地方道宇都宮・結城線の歩道を通して登下校しているが、町道1-02号線との交差点において、横断歩道を横切る方向の交通量が多く危険なため、信号機の設置を要望したい。



<対策内容>
【下野警察署】
学区内に設置の信号機で、通学路として利用していない信号があれば、移設を検討する。

③歩道橋降り口付近の児童保護用車止めボール（学校施設）に車両が突っ込む交通事故が発生した。衝撃でボールは倒れ、その奥の電柱が折損するという状況で、児童の登校時だったら大惨事であった。ガードレールなどの強固な柵をお願いしたい。



<対策内容>
【下野警察署】
速度制限の道路標識の設置を検討する。
【宇都宮土木事務所】
ガードレールを延長する。
【総務課】
速度落とせ等の看板の設置を検討する。(40キロ制限)

①日産第1アパート跡地分譲に伴い、交通量の増加が予想されるため、当該道路について、一方通行の交通規制をかけて欲しい。



<対策内容>
【下野警察署】
団地内北側の東西方向に横断歩道の設置を検討する。登校時間帯（午前7時から8時の間）の時間規制による通行禁止措置を検討する。

北小学校

土蒲生

明治小学校

②道が狭いうえ、両側の草が伸びているため、さらに薄暗く危険である。



<対策内容>

【教育総務課】

防犯パトロールの巡回を強化する。
人の目を増やす。地権者に夏場の草刈りを依頼する。

①主要地方道羽生田・上蒲生線北側歩道を通り、ゆうがお歩道橋を渡って登下校しているが、歩道橋降り口が交差点となっている（横断歩道あり）ため、横断防止柵が途切れている。当該部分は歩道橋の手前なので、集団登校の列が膨らむおそれがあり、不安である。



<対策内容>

【宇都宮土木事務所】

ポストコーンを設置する。

③カーブにより、見通しが悪く危険である。



<対策内容>

【総務課】

既存のカーブミラーの角度調整により車両からの見通しを確保する。「通学路注意、飛び出し注意、スピード落とせ」等の電柱幕の設置を検討する。自治会長に外灯の設置を相談する。

【都市建設課】

舗装が痛んでいる部分もあるが、现阶段では補修の見込みは不明である。



明治南小学校



本郷中学校



①166人ほどの児童生徒が通学路として使用しているが、歩道が狭く、多くの児童生徒が一度に通行するため、非常に危険である。



<対策内容>

【下野警察署】

自転車については、原則車道通行となるが、車両の通行量を勘案すれば、歩道利用は事故防止のためにも必要である。歩道通行に関しては、生徒のマナー意識が必要で、学校での指導を継続してもらいたい。現場における自転車指導の実施も効果的である。

明治中学校

